

**XePhion エンタープライズ基本メールの仕様変更に伴い
メールの送受信ができない原因と解消方法について**

平素は弊社サービスをご利用いただき誠にありがとうございます。

平成29年1月24日(火)に、XePhionエンタープライズメールサーバにつきまして、一部の認証方式廃止等の工事を実施しますが、工事終了後に、特定のメールソフトをご利用かつ特定の設定を実施されている一部のお客様について、メールの送受信ができない場合がございます。

メールの送受信ができない場合、本件が原因であれば、メールソフトの設定を変更いただく事で送受信可能になりますので、お手数ではございますが、メールソフトの設定変更をお願いいたします。

XePhion エンタープライズ基本メールの仕様変更について
(メールボックス容量拡大、TLS 暗号化対応、一部の認証方式の廃止)

<http://www.xephion.ne.jp/is/topics/20161216a.pdf>

1. 対象のメールサービス

- ・エンタープライズ基本メール
- ・エンタープライズメールプラス

2. 対象のメールサーバ

- ・ep.wakwak.ne.jp

3. 対象のメールソフトおよび推奨設定

メールソフト	設定箇所	利用不可設定	推奨設定
outlook系	POPアカウント設定・送信サーバー設定内 「セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に～」の項目	チェックを入れるとエラーが出る	チェックをはずす
WindowsLiveメール系	サーバタブ内 サーバー情報	「セキュリティで保護されたパスワード認証でログインする」を選択すると認証でエラー	「クリアテキスト～」を選択する
Thunderbird	受信(POP3)内 送信(SMTP)内	「暗号化されたパスワード認証」にするとエラー	「通常のパスワード認証」を選択
Mac mail系	送信メールサーバの情報内 受信メールサーバの情報内	「APOP」「MD5チャレンジ応答」等、「パスワード」以外を選択するとエラー	「パスワード」を選択
Mac mail系	アカウント設定詳細タブ内 「セキュリティ保護されていない認証を許可」の項目	チェックが外れているとエラー(非暗号化時)	チェックを入れる

iOS系	「送信メールサーバ」および「受信設定」画面内	「認証」にて空白または「パスワード」以外になっているとエラー	<方法1> 「パスワード」を選択する。 <方法2> 「パスワード」に変更できない場合、以下を設定する ・送信メールサーバ SSL:あり 認証:パスワード サーバポート:465 ・受信設定 SSL:あり 認証:パスワード サーバポート:995
------	------------------------	--------------------------------	---

※メールソフトの名前をクリックし、メールソフト設定ガイドをご参照の上、設定変更をお願いいたします。

4. 影響について

一部の送信認証方式を廃止した関係で、設定がそのままですとエラーとなり、送受信できない場合がございます。上記の該当メールソフトをご利用の場合かつ、メールサーバメンテナンス後に送受信ができなくなった場合は、上記「3. 対象メールソフトおよび推奨設定」の設定箇所をご確認の上、設定変更をお願いいたします。

ご不明な点は[NTT-ME インフォメーションセンタ]までお問合せください。